

発行所

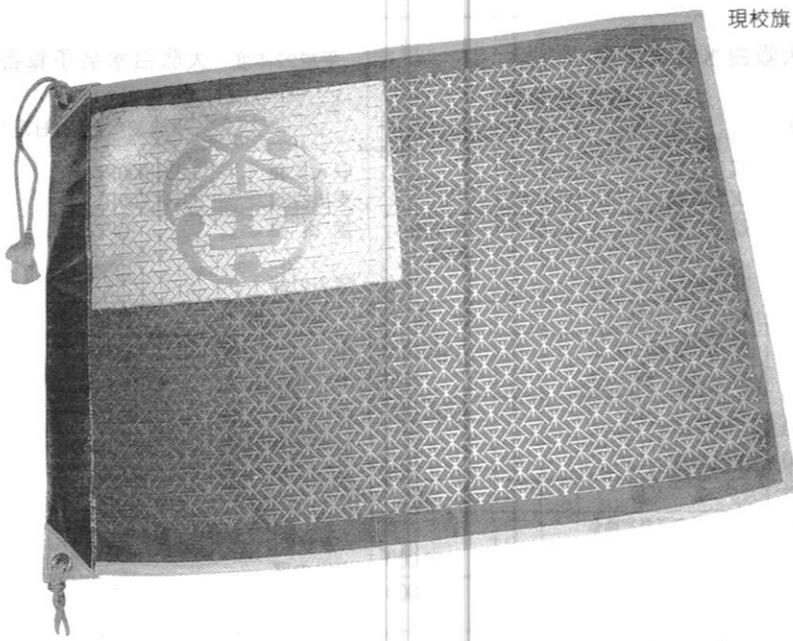
大阪市立泉尾工業高等学校内
大阪白水会
〒551-0031
大阪市大正区泉尾5-16-7
TEL 06-6552-2221(代)
FAX 06-6554-7612
振替 00940-1-82966

発行人 中村 久住
編集責任者 白戸 弘

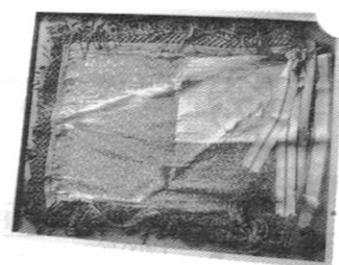
目次

- (2) …事業・会計報告
- (3) …会長ご挨拶
- (4) …新教頭ご挨拶
- (5) …退職・転任のご挨拶
- (8) …各科だより
- (10) …社会人1年生
- (12) …体育祭・文化祭
- (14) …部活動報告
- (18) …先生お元気ですか
- (19) …こんなかい どんなかい
- (21) …計報
- (22) …会員だより
- (23) …会費寄付納入一覧

白水会報



現校旗



旧校旗

校旗物語

卒業生の皆さんは、卒業式や入学式の時には、講堂の壇上に、そして体育祭の折りには本部テント内に掲げられていた母校の校旗の姿を思い浮かべていただけましたか。

各科の応援団旗ほど身近で思い入れのこもった存在ではなかったでしょうが、この校旗には次のようなドラマがあります。

第1幕、誕生

校旗は昭和4(1929)年に、創立当時の4科(S, D, C, A)が協力して創り上げられた。

その様子は、校旗作りに携わられたS科旧職員の山本小せい先生の回顧談をご覧ください。(校旗づくりの苦労3ページ参照)

第2幕、再生

華々しく誕生したにもかかわらず、その後の運命は過酷で、常時校長室で掲揚されていた校旗は、ささくれ出し、見るも無惨な姿をさらす日々が続いた。

絹製品の宿命で紫外線による劣化が進行する一方、校旗の周りに取り付けられた房の荷重が不定形に加わった結果のことである。

校旗の延命とスペアの校旗探しが大阪白水会常任理事を中心に進められた。

スペアの方は、証言通りS科の実習室から見つけた。

それで使用していた校旗は竿から降ろし、永久に保存することとなった。

くたびれ果てた校旗は平に広げ保管することとし、その展示兼保管台が大阪白水会から学校に寄贈された(昭63年10月)。

そして発見されたスペアの方を新しい校旗とすることに、旗製作業者に相談したところ「こんな立派な校旗はかつて見たことがない。今では作るとは到底無理であろう。2000万円以上の価値がある」との話であった。

二代目は、荷重をさげるために房のかわりに金色の縁飾りとした。卒業式などの儀式の折りには会場で掲揚するが、ふだんは保管台にて保管するようになった。

第3幕、ねがい

このような経緯を知る人が少なくなり、校旗は再びぞんざいに扱われ始めたように見受けられる。

永久保存の第一歩は、紫外線の遮断。カバー(布製でよい)をし、日当たりの少ない部屋で保管することから始まる。

第2代目が生まれたときに、当時の学校長は校旗の保存を代々の引き継ぎ事項に入れておこうと言ってくださり、一安心した。(D科 六辻丈夫)

平成22年度役員(敬称略)

会長 中村 久住 (D37)

副会長 檜尾 俊明 (S32)

小川 治 (D30)

谷口 猛 (C38)

尾上 一雄 (A34)

西山 瑞彦 (M34)

田中 啓治 (E41)

磨田 昭男 (S40)

山口 實 (E41)

白戸 弘 (A58)

会計監査

常任理事長

平成21年度事業報告

白水会を考える会 21年3月7日(土)

役員・理事会 (本校・第二会議室)

21年6月5日(金)

会報発行 (於 鳥よし本店)

21年7月1日(水)

東京支部総会 21年7月4日(土)

総会 21年7月17日(金)

母校後援事業 (於 大成閣)

卒業生を囲む会 (6月2日、26日)

教育後援会を通じての財政援助 (10万円/年)

常任理事会 随時

平成22年度事業計画(案)

白水会を考える会 22年3月6日(土)

役員・理事会 (本校・第二会議室)

22年6月4日(金)

会報発行 (於 鳥よし本店)

22年7月1日(木)

東京支部総会 22年7月3日(土)

総会 22年7月24日(土)

母校後援事業 (於 大成閣)

卒業生を囲む会 (6月2日、26日)

教育後援会を通じての財政援助 (10万円/年)

常任理事会 随時

平成22年度役員(敬称略)

副会長 中村 久住 (D37)

小川 治 (D30)

谷口 猛 (C38)

尾上 一雄 (A34)

西山 瑞彦 (M34)

田中 啓治 (E41)

磨田 昭男 (S40)

山口 實 (E41)

白戸 弘 (A58)

平成22年度 大阪白水会予算書

〈一般会計〉 平成22年3月31日現在

収入総額	3,034,500円
支出総額	3,034,500円
差引額	0円

収入の部

項目	予算額
会費	1,300,000
予納金	1,100,000
広告料	180,000
前年度繰越金	304,500
補助金	150,000
合計	3,034,500

支出の部

項目	予算額
会報発行費	2,100,000
総会費	200,000
新入会員歓迎費	180,000
会議費	150,000
教育後援会分担金	100,000
事務・通信費	120,000
雑費	104,500
出張費	80,000
合計	3,034,500

平成21年度 大阪白水会決算書

〈一般会計〉 平成22年3月31日現在

収入総額	3,004,424円
支出総額	2,699,924円
差引額	304,500円…次年度へ繰越

収入の部

項目	予算額	決算額
会費	1,400,000	1,358,560
予納金	1,200,000	1,104,000
広告料	161,496	193,360
前年度繰越金	198,504	198,504
補助金	150,000	150,000
合計	3,110,000	3,004,424

支出の部

項目	予算額	決算額
会報発行費	2,100,000	1,956,698
総会費	200,000	155,417
新入生歓迎費	170,000	154,140
議費	150,000	133,370
教育後援会分担金	100,000	100,000
出張費	150,000	80,000
事務・通信費	140,000	108,350
雑費	100,000	11,949
合計	3,110,000	2,699,924

〈積立金会計〉

平成22年3月31日現在

収入総額	1,885,687円
支出総額	150,000円
差引額	1,735,687円…次年度へ繰越

収入の部

項目	金額
前年度繰越金	1,885,389
預金利息	298
合計	1,885,687

支出の部

項目	金額
母校への部活動奨励金	0
一般会計への補助金	150,000
合計	150,000

〈教育基金〉

項目	金額
前年度繰越金	4,020,000
預金利息	18,000
合計	4,038,000

監査の結果 正確であることを認めます

平成22年3月31日

会計監査 山口 實 (印)

会計監査 磨田 昭男 (印)

若さと元気のもと
ウォーキングと山歩き!! (元登山部)

山歩き&登山を一緒にしましょう。

登山用品は **(株)ケンコー社**

中村 久住 (D37卒)

大阪市北区豊崎1-3-11
TEL 06-6374-2788
FAX 06-6374-2256

★山に行きたい人は「うすゆき山の会」までTel同上★

Get

ファニチャーアウトレット **ゲ ッ ト**

株式会社オノ工家具 アウトレット事業部

<http://www.kaguget.com>

Get大阪 〒550-0015 大阪市西区南堀江3-3-8
TEL 06-6543-4141 FAX 06-6531-4109
Get神戸 TEL078-858-4147 Get真面 TEL0727-22-3224

昭和34年工業化学科卒 相談役 **尾上 一雄**

会員の皆さまへ

大阪白水会会長 中村 久住



大阪白水会の皆様 お元気の事とお慶び申し上げます。

いつも白水会の発展にご尽力頂きまして、誠に有難うございます。

平成18年の総会にて、会長に選ばれまして早くも4年に成ります。時間の経つのは早い物と、本当に実感している次第です。昨年の衆議院総選挙で自民党から民主党に政権が移り、日本も変わると期待していましたが、最近の色々な事柄を見ていますと、日本丸はどこへ進んで行くのかと心配致しています。しかし本校卒業の若い方や企業を経営して居られる諸先輩の活動を拝見致していますと、やはり強い、しぶとい又先を見たチャレンジ精神旺盛であると感じ服致しています。そのご経験とお考えを若い会員へ伝え頂けるチャンスを下さい。

常任理事会では、「大阪白水会を考える会」「理事会」を活性化して「総会」が有意義な集まりに成る事を願って何をすべきか、いつも考えています。どうぞ、近況なりご意見をメール・fax又はお手紙で下さい、待っています。

本年度、異校長先生のお計らいに寄り「大阪白水会」の事務所を本校に開設いたしました。この事務所を、会員相互の連絡や懇親、情報の場として有効に活用致したいと期待しています。是非、「大阪白水会」の成長と発展の為、お力添えと応援をお願い申し上げます。

22年度の
主な学校行事 (予定)

- 10月1日(金) 球技大会
- 11月11日(木) 視聴覚行事
- 11月12日(金) 文化祭
- 11月22日(月) 校外学習
- 1月21日(金) 耐寒歩行
- 1月31日、2月4日 2年生修学旅行
- 3月3日(木) 第63回卒業式



校旗づくりの苦勞

山本小せい (昭33~昭35在職)

本校の校旗は、昭和4年に天皇陛下の御親閲が大阪で行なわれるので、それを機会に野田校長の指揮のもとに作る事になった。そして同じ作るなら、当時の最高の技術をもつて校内で作ろうと言うことになった。校旗に使う糸は、色染料で染色し、それを織るのは紡織科(現在の繊維工業科)としてになった。当時としては最先端の技術である三重織り地とした為、織り上げるのに大変な手間と時間がかかった。

それで、紡織科の先生だけではない、京都西陣からも平田さんと言う専門家に来てもらい、小使室に寝泊まりしながら作業してもらった。

私は泉尾工業へ来てすこししかたっていないので、直接織りの仕事にはたずさわらず、野村さんと言う年上の女の子が中心になって、女ばかり4人が織り糸の総をまき直したり、糸をそろえたりした。しかし、細い絹糸のことですから、肩のこるにおびただしく仕事はなかなか進まず。1日1総しかくれないこともあった。毎日帰るのが、7時

8時と言う日が続いた。

こうして、3枚の校旗が出来上り、1枚は泉尾工業学校の、1枚は夜間の泉尾第二工業学校の校旗となった。残りの1枚は、約1丈あった残り裂れと共に紡織科で保管することになった。

この残り裂れもまたすばらしく、錦織であったので、すこしきれないかと言う希望が多くあった。色染料のA先生も蝶ネクタイにしたいので、すこしわけてほしいと言ってきたが、福田さんに「こんな大事なものをやるわけにはいかない」と一蹴されていた。

このようにして出来た校旗は、その年の6月、親閲式当日に大阪城公園にもつていったのであるが、あいにくの雨で、せっかくの校旗がぬれてはいけないと言うので先生方があわてて自転車でカッパを買ってきて上からかけると言う一幕もあった。

いざ親閲式が始まると、他の校の校旗は雨にぬれそぼってデレっとしているのに、本校のだけはシャランとしていたので涙の出る程うれしく思った。

ところが、この校旗は、あまりにも天皇旗に似ていてそれおおいと言われたので、仕方なく周りに房をつけることになった。しかし、校長始め私達は、この校旗の縁は、当時としては最高の技術である三重織りと言う織り方であるので、房をつけてしまえば、それがわからなくなるので大変残念で仕方ありませんでした。

さて、だんだんと日中戦争ははげしくなり、先生方の応召もあいつぎ、職員の数も減ってくるのにも、爆撃もはげしくなってくるので、紡織科であずかっている校旗と残り裂れの保管は自然と私の仕事となってきた。爆撃から、これらを守る為に大変苦勞したが、敗戦後の盗難から守る方が、もつと苦心した。毎日

のように、学校に入る泥棒に盗られないようにする為、二つを別々に保管し、置き場所もしよっちゅう変えたものです。しかし、残念ながら残り裂れの方はついに盗られてしまった。こんなことなら、欲しいと言っていた人にわけてあげておいた方がよかったです。今になって悔やまれます。

この校旗を織った織機も、つい先頃まで、紡織科の実習室の片スミで見られました。(50周年記念誌より要約)

教頭に着任して



新教頭 大西 忠典

この四月に伝統ある泉尾工業高校の教頭として着任いたしました。どうぞよろしくお願いたしました。

二ヶ月近くたちましたが、慣れないことばかりで校長先生をはじめ多くの先生方に迷惑をおかけしている状態です。

例えば二年前の桜の季節、前任校から転勤で本校に赴任いたしました。初めて正門を通り、校舎に入って感じたことは「なんと複雑な校舎なんだ」ということでした。四つの校舎があり、複雑怪奇にHR教室が並んでるのは随分違和感がありました。生活指導課に配属になり、慣れないながらも課長の先生や周りの先生方に助けていただいて、なんとか一年を終えることができました。二年目となった昨年度は生活指導課長というポジションを任せられ、結構大

変な毎日でしたが、周りのメンバーと楽しく仕事することができました。まだまだ課長としてしなければならぬことが沢山あったのですが、このたび内部昇任という形で教頭となりました。

さて、本校は90年近くの伝統を持つ大阪市屈指の工業高校です。ともすれば我々は簡単に「伝統」という言葉を使っていますが、結局は一年一年の積み重ねにしか過ぎません。一年一年の積み重ねが有機的に絡み合った時に初めて「伝統」という言葉が用いられるのではないのでしょうか。単に年数が長いというだけでは「伝統」とは言わないでしょう。

そうといった意味では本校は様々な変遷を経て一年一年を積み上げ、今に至っているのだと立派な「伝統」校であると言えます。生徒と教職員の方々が、この瞬間を輝いていられるような学校にすることが教頭の責務であると考えます。輝いた一年一年が積み重なり、新たな「伝統」が、まれてきま

す。長期的なビジョンを持ちながらも目の前の一年一年を大切にしていこうとすることにより、「伝統」を守るのではなく、新たな「伝統」を創っていくことができると考えております。大阪白水会の皆様におかれましては、これからも末永く本校の発展を見守っていただき、新たな「伝統」を創っていくうえでなお一層のお力添えをお願い申し上げます。

母校訪問の際は…

平成22年4月8日より正門のくくり戸が電磁ロック対応となりました。平日8時40分から15時10分までに母校を訪問される場合は、「来客用」インターホンを押し下さし、事務室が対応いたします。



卒業生の進路概要について

平成21年度の進路状況(別表)をご報告します。進路の割合は、就職61%、進学27%、その他12%となっております。就職につきましては、求人数350、求人倍率4.6倍(学校紹介)ありました。求人数・求人倍率ともに激減しました。

今年は、百年に一度と言われる不況に見舞われ大変困難な社会状況となり雇用は厳しさを増してきました。男子の就職については、製造関係を中心として、何とか内定を貰いましたが、女子の求人特に、販売や事務系の求人が少なく一般公募のネット求人等も受験しましたが、なかなか内定をいただけず、就職先未定のまま卒業していった生徒も少なからず居ました。

進学については、推薦入試(指定校推薦)やAO入試等の充実で広き門となっておりますが、進学者数は、昨年と同数ぐらいでやはり経済的な理由で進学を断念せざるを得なかった生徒もおり、進学率は横ばいです。今後、生徒の進路保障について、工業専門5科を中心

2010年3月卒業生の進路状況

(2010. 3. 31. 現在)

	就職				進学				その他	卒業者数
	民間企業	公務	縁故自営	小計	大学	短大等	専修等	小計		
男子	86	0	1	87	7	0	18	25	8	120
女子	23	0	3	26	4	3	18	25	15	66
合計	109	0	4	113	11	3	36	50	23	186

に学校全体として取り組んで行きたいと思っております。大阪白水会の皆様には母校の後輩たちのために、よりいっそうのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

泉工 在任十六年に感謝

前教頭 正木 仁



新緑の候、白水会の皆様方におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、この度、四月一日付で大阪市立東淀工業高等学校の校長として着任しました。

平成四年から一八年まで本校の保健体育科教員、そして、二十年から本年三月までの二年間、教頭として勤務し、多くの皆様にお世話になりました。力および大きな成果に結びつくような仕事はできませんでした。大変申し訳ありません。

今振り返ると、泉尾工業高校に通算十六年もの長きにわたり在職し、教員としての力量を高めていただいたことに

は管理職として姿勢や、物事への対応方法について、多くのことを学ばせていただきありがとうございました。

さて、東淀工業高校に着任して最初に感じたことは校内の敷地が広く、建物も余裕を持って建っており、さらに、グラウンドも広く、校内の樹木はきれいに手入れされ、教育環境として素晴らしい学校と感じました。

そして、教育方針は、「誠実」「創造」「勤勉」を校訓とし、その具体的な取り組みとして生徒に対し「挨拶の励行」「もぐりに挑戦」を掲げました。

社会情勢がまだまだ不安定な状況にあり、生徒の進路を考えたとときに身につけることが絶対必要であり、将来役に立つ事と考え、始業式の式辞に入れ伝えました。

生徒に必要なものは何かを、また、生徒のために何ができるかを真剣に考え続けてまいります。生徒の成長に役立つと考えられることは、果敢に実行に移したいと考えています。

泉尾工業高校に比べると、本校は学校の規模も、教職員数及び生徒数等すべての面で小規模ですが、校長としての

責任の重さを痛感しており、微力ながら力を注ぐ所存であります。今後ともご指導の程お願いいたします。

今日、学校を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。そのような中で、泉尾工業高校が魅力ある学校として前進し、様々な場面で生徒達がもぐりの精神に基づいて活躍してくれるものと祈念しております。

最後に白水会のみますのご発展と会員皆様方のご健勝とご多幸をお祈り致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

会社概要

社名 株式会社日商機械
 設立 昭和44年10月
 資本金 8,800万円
 代表者 代表取締役 堀野 康通
 本社 大阪市浪速区木津川1丁目2番3号
 TEL 06-6568-3236 (代)
 FAX 06-6568-3237
 事業所 大阪・神奈川・千葉・埼玉・愛知・福岡
 従業員数 150名
 事業内容 1.土木建設機械のレンタルおよびリース
 2.物流機器、各種建設用工具のレンタルおよびリース
 3.測量機器および、家電、レジャー製品のレンタルおよびリース



匠の技で、未来を築く 益田建設株式会社

代表取締役 益田 治 (昭和37年窯業科卒)
 ☎554-0013 大阪市此花区梅香2丁目2番17号
 TEL (06)6461-5212 FAX (06)6461-2420

All's well that ends well.

福元 文雄



授業中隙を見ては口をモグモグ、注意されフテ腐れる子、教室から追出された子、近寄って来てはチョッカイかける子、オイとかオッサンとしか呼ばない子等、まるで保育所で授業しているのかと思うほどの1年間でした。

でもその子供達が、二十歳になつたら飲みに行こう・先生には反抗したり一番迷惑掛けた・最後まで頑張れと言ってくれたん先生だけや・感謝しても感謝しきれない先生へとラブレターをくれた子、本当に素晴らしい何にも代え難い心と気持をプレゼントしてくれました。

合いのない子供達がここまで感じてくれたのかと思うと、あの時・この時はこうゆう風にしてやれば良かったと後悔もしています。

私の信条は、Constant dripping wears away the stoneです。

丑年生れで馬や虎の様な機敏さや見栄えの良さなどなく、コツコツ気長に鋤や牛車を引くコツテ牛だと思っています。視点は何かを見失わず、器用ではないので与えられた事をやって行く。そんな気持で42年間やって来ました。

その最後の1年は、All's well that ends well.でした。

泉尾工では18年間お世話になりました。大変ありがたうございました。十数人の同期生も最後は正木校長と二人。互いに今後を語り・後髪を引かれる思いで去りました。最後になりましたが、泉尾工業高校そして白水会の益々の発展を祈っております。

此花工・泉尾工での42年間、苦労しても報われず止めたいと思う事がシバシバ。反面、感動や良き思い出も数え切れません。が、1年間しか付き

ご厚情に感謝

大島 泰



大阪白水会の皆様には、益々ご健勝とこととお喜び申し上げます。私は、本年4月に大阪市立生野工業高校に転勤になりました。泉尾工業高校には、平成9年4月に赴任シクラス担任や教務課、進路

指導課、PTA担当など13年間を勤めさせて頂きました。大阪白水会の皆様には、本校在職中は公私にわたりいろいろとご協力ならびにご厚情を頂き感謝いたしております。私は、本校で得た貴重な経験や多くの思い出を糧に赴任校においても教育活動の推進に努めていく所存です。創立八〇周年記念式典の際には、

伝統校としての誇りと共に、大阪白水会の弛まない母校の教育活動へのご理解とご支援を感謝しました。現在、母校ではクラス減が行われ教育活動への困難が予想され、進路については就職氷河期と厳しい社会状況にあります。後輩のために一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後に、大阪白水会のご発展と会員皆様のご健康ならびにご多幸を祈念いたしております。

卒業生の皆様へ

佐々木 俊次



泉尾工業高校で長い間勤務させて頂いたが、人生の半分以上を過ごさせて頂いた皆さま。数々の思い出が、我が人生・大切な財産・教育の場で勤務できたことの幸せを深く感謝しています。

この度、大阪市立泉尾工業高校を退職しました。何も解らない私を教員として育てて頂いた諸先生方、卒業生の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。社会に貢献でき

ること信じて日々過ごして来ました。卒業生の皆様が社会で立派に活躍されている現実には泉尾工業の誇りであり、先生方には今後も先輩に負けない卒業生を送り出して頂きたいと思っています。卒業生の皆様のご活躍とご健康とご多幸をお祈りして心よりお礼を申し上げます。

感謝



木下 智恵子

一年間の永きに渡りお世話になりました。

何の知識も無い一からの出発でした。不安がいつぱいの中、良き先生方に恵まれ優しくご指導頂き、時には厳しく導いて頂きました事が、今となっては、私の大切な財産となりました。

繊維工業科と色染工業科の二科が一つとなり、ファッション工学科が産ぶ声を上げた頃、私も出産、子育てと共に

成長への道程を歩んでまいりました。
体育祭での生徒達のがんばり！（背景や応援合戦）とても元氣と力をもらいました。「本当に貴方達はスゴい」この二十一年間、泉尾工業高校でお役に立てたかは疑問ですが、学ばせて頂いた多くのノウハウを生野工業高校でも生かせるよう努力してまいりたいと思います。最後になりますが、泉尾工業高校で過させて頂いた事に変感謝しています。これからの益々のご発展を祈念しております。本当にありがとうございます。

一年を振り返って

内田 源

皆さま元氣にお過ごしでしょうか。私は現在、大阪府立守口支援学校にて元氣に働いています。二年二組七名学級の担任となり、今までと全く異なる現場に四苦八苦しながらも、日々邁進しております。泉尾工業にはたったの一年しか勤務しませんでした。思い出は私の心の中に色濃く残っています。初めて見た体

育祭での応援合戦はとても迫力があり、圧倒されました。その他にも、朝の校門を全力で駆け抜けていく姿、昼休みみの校内に響き渡る元氣いっぱいの声、放課後のグラウンドで日が沈んでも活動しているクラブ部員などを思い浮かべると、泉尾工業の生徒は溢れんばかりのエネルギーをもっていたように思います。今後

もそのエネルギーを絶やすことなく、色々な方面に向けて發揮し、未来へ羽ばたいていくつもりであればと願います。また、教職員の皆さまにもたくさん勉強させていただきました。生徒と「対話」していくというスタンスはとても大切にしていきたいと思えます。最後になりましたが、本当に一年間お世話になりました。ありがとうございます。またどこかで皆さんにお会いできる日を楽しみにしております。

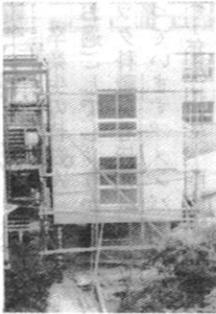
50周年 心館

（大阪白水会事務局）について
「卒業生が気軽に集える施設があれば」という話が卒業生の間でさまざまかれ、大阪白水会報誌上でも提案が掲載されたこともあった。

昭和47（1972）年の創立50周年が視野に入り始めると、記念事業として同窓会館を建てようという機運が高まった。どこに、どんな形で、費用は集まるのかなど様々な議論があった。

その結果、卒業生からの浄財を主な財源として、本館横の木造建物（旧管理作業員室）を撤去し、その跡地に建設することとなった。

この施設の1階部分は大阪白水会事務局、卒業生応接室（後、研修室）などに当り、2階は進路指導課、3階は視聴覚室として使用することとなった。2・3階の機能は本来文教当局が準備すべきものではあるが、本校では手狭すぎて困っていたものである。したがって、同窓会が主体となって取組んだ同窓会館（50周年記念館と呼んでいた）ではあるが、当初意図した同窓会館とはちよつと違ったもののように思われた。



（写真は完成直前の記念館）

その後、窯業科、工業化学科実習棟や本館の改築にとまない、校内レイアウトが大きく変わる事になった（昭61年）。本館、C・A科の配置の関係上、同窓会館は撤去されることとなった。その代替処置として、現A・C棟の5階部分に同窓会施設が移転することになった。

大会議室の他に中会議室には展示機能を持たせ、小会議室を大阪白水会事務局とするものである。会議はともかくとして、校内のはずれの地の5階の部分であり、寄りつく人も稀になっている。それを逆手にとり、当初はプラスチック部の楽器置き場という話だったが、最近では部室化してしまっている有様である。
ここに来て閉校となった泉尾第二工高の施設が本校に移されることになった。本館内のどこかの部分を大阪白水会の使用にゆだねていただくようお願いしていたところ、本館2階の旧二工事務室の一部を大阪白水会が使用することが認められた。
ここで始めて、大阪白水会の業務や会議が十分にできる空間が確保できたといえる。

■ファッショング学科だより

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。さて、昨年度末を持ちまして、繊維工業科・ファッショング学科におきまして尽力いただきました大石勝先生が定年を迎えられました。引き続き今年度も再任用として勤務いただいております。さらに本校卒業生でもあり工業化学科・色染工業科・ファッショング学科で教鞭をとっていただきました、佐々木俊次先生が退職されました。また、木下智恵子先生が生野工業高等学校へ、南川祐二先生が府立東住吉総合高等学校に転勤されました。

新しく生野工業高等学校より野島直枝先生、堺市立堺高

等学校より大和倫子先生、府立岸和田産業高等学校より星野淳先生（生活指導課）を迎え、新しい風を吹き込んでもらっております。他のスタッフは、桑原（1年担任）伊藤、松島（2年担任）、西村（3年担任）、田中（教務課）、池田（進路指導課）、白戸（健康教育課）、木原、高井の構成で、以上13名にて今年度新たなスタートを切り、また新しいファッショング学科をつくりあげていけるよう努力しているしいです。

昨年度もファッショング系専門学校と様々な連携を図っており、多くの特別授業を開催しました。専門性の高い知識・技能を修得する機会が増え、生徒の専門性に関する意識も高まりつつあります。また、ライセンス取得についても、ファッショングビジネスや販売などのファッショング系をはじめ、色彩検定やパソコン検定試験などにも積極的に取り組み、取得する生徒が増えるよう、励んでいるところであります。

また、様々なところで皆さまにご協力をお願いにあがることがあるとは存じますが、その節にはよろしくお願いいたします。

お時間があれば、ファッショング学科の方へお立ち寄り、お話を聞かせただければ幸いですと存じます。

また長年にわたりご指導いただいた榎本俊和先生が退職されることとなりました。卒業生の皆さんも一番ご存じの先生であったと思います。先生が抜かれる事はセラミックス科としては大きな痛手です。先生には技術伝承の為、週に一日程度はお越しただける予定です。また榎本先生の後任として前田浩先生をお迎えすることとなりました。デザイン科で日本画を専攻されてこれら、陶芸やガラス工芸に新しい一面を添えていただければと一同期待しております。

■セラミックス科だより

卒業生の皆さん、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。セラミックス科職員も皆元気でがんばっております。メンバーは、岸（1年生担任）、藤岡（3年生担任）、河村、堀端（生活指導課出向・2年生副担任）、三津井、前田、池中（科長）です。

今年度は、1年生の担任としてセラミックス科の岸が受け持つことになりました。男子22名、女子19名のスタートです。

■工業化学科だより

最初に昨年の白水会の総会の折お願いしておりました応援の太鼓の張り替えのことで

すが、生徒会で実施する事になりました。職員の移動は本年度は少なく、平成二十年に

工業化学科は、バイオ・環境、物理化学・情報処理、合成、分析技術の4つの技術と技能を柱にして化学の基礎から応用まで幅広く指導しています。特に三年生で実施している「課題研」という授業

では、少人数制で生徒が自主的に色々な課題に取り組んでおります。最後の時間には自分の勉強した成果を他の人に理解してもらえらる様、工夫を凝らした発表会も行っております。

昨年度より、変化していく社会や多様な生徒に対応するため授業の見直しとその内容の精選に取り組んだカリキュラムによって、職員が一丸と

来られた豊岡大輔先生が退職になりました。工業化学科のためにご尽力いただきありがとうございます。新たな

工業化学科は、バイオ・環境、物理化学・情報処理、合成、分析技術の4つの技術と技能を柱にして化学の基礎から応用まで幅広く指導しています。特に三年生で実施している「課題研」という授業

では、少人数制で生徒が自主的に色々な課題に取り組んでおります。最後の時間には自分の勉強した成果を他の人に理解してもらえらる様、工夫を凝らした発表会も行っております。

世界規模的な不況のため昨年度の求人状況は最悪のもの

染料・顔料・工業薬品

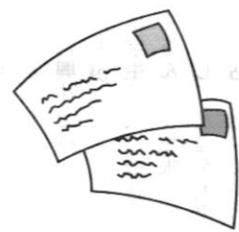
平岡染料店

平岡利隆 (D31卒)

☎543-0044 大阪市天王寺区国分町18-11
TEL (06) 6771-7426
FAX (06) 6779-7794

なつて指導しております。工業化学実習では内容を前述の四系統に分類し、生徒の興味関心を引き出し、化学を楽しむ心の育成を目指す指導をしています。また、教室で行う授業で特に一年生では基礎的な数学から化学の応用まで対応出来るようにと二人制で系

業化学の知識や経験を活かすことのできる就職先が少なく困っております。今年度も3年生の就職活動が近くなり、一つでも多くの企業からの求人をお願いいたします。今後も、なお一層のご協力をよろしくお願い致します。



機械科 だより

卒業生の皆様、お元気で過ごしてでしょうか。今年度より新入生が一クラスになりました。それに伴い先生方の移動がありました。福元文雄先生が定年退職され、大島泰先生が生野工業高校に転動されました。新たに來られた先生は、生野工業高校より西浦敏彦先生、非常勤で松本信一先生、清水功先生をお迎えしました。この四月より西野（1年担任）、馬越（2年担任）、谷口（3年担任）、吉田（教務課、関野（進路指導課）、西浦（生活指導課）、辻本（図書課）、門野、磯谷、太田、森、足立（科長）と言うメンバーで一丸となり指導しています。前年度卒業生は、進学・就職と希望を持って旅立ちました。

卒業生の皆様、お元気で活躍のことと思います。今年電気科では、関山翔太郎先生が退職されました。また、四方英雄先生が生野工業高校へ、中村和寛先生が府立淀川工科高校へ転出されました。今後のご活躍をお祈りしております。

電気科 だより

卒業生の皆様、お元気で活躍のことと思います。今年電気科では、関山翔太郎先生が退職されました。また、四方英雄先生が生野工業高校へ、中村和寛先生が府立淀川工科高校へ転出されました。今後のご活躍をお祈りしております。

さわやかに風を創る

大阪送風機製作所

〒557-0062 大阪市西成区津守2丁目1-41
TEL 大阪 (06) 6561-0701(代) TELEFAX (06) 6567-0701

社長 佐藤 征彦 (38M)

伊藤昌之 (49M)	菊池正明 (57C)	谷 正弘 (57C)	坂部義信 (58M)
竹田安雄 (58M)	谷本晋吾 (平10M)	村林昌也 (平12M)	中津留守博 (平13M)
猪股昇太 (平18M)	大下 竜 (平20M)		

●認定補聴器専門店●

(株)ナニワ補聴器センター

代表取締役 **山村 清治郎** (工化41年卒)

〒569-0814 高槻市富田町1丁目6-10 **P**あり
「JR・阪急どちらでも富田駅歩2分」 TEL072-692-6822
Eメール: info@naniwa-hochoki.co.jp

社会人一年生

新入会員から在校生へ

社会人になつて

F平22卒 西山 日香理



い時もあるけれど毎日充実していると思います。

3月3日に泉尾工高を卒業し、現在はクロスやアルバム、台紙などを扱う企業で、受注、発注の業務をしています。働きはじめてほんの数ヶ月ですが、慣れないことの連続で辛

は、できることの幅は広がるとも、学生のことの幅は広がるので、素材や色み、染め方などを覚えておく必要があるのだ、F科で学んだことや取得した資格が今、生かされているので嬉しいのです。その時は必要と思わなくても、いざ就職するときや職場にでたとき、

仕事に関しては、やはり覚えることが多くて例えば名刺

社会人として

A平22卒 伊吹 将哉



は早いし集合場所が毎日違うので大変です。

一番朝早く起きた時間は4時半で通勤時間も片道平均1時間半です。

とここで今行なっている研修の内容は、会社の概要やマナー、コミュニケーションについてです。

会社の概要については東京ガスは1世紀の歴史にわたって

僕は今、東京ガス株式会社の研修を受けています。今はまだ研修の段階で仕事という仕事はまだやってはいませんが毎日眠くなりながらも頑張っています。しかも朝

交換一つでも、礼儀を知っておかないと社会人として恥ずかしいことだと思いました。私は最初の1ヶ月は上司に言われたことや仕事の流れをメモをとる時間をもらってノートにまとめることからはじめました。単純なことですが、自分自身の成長するためにはとても大事なことです。その他に、私は仕事上、布を扱うので、素材や色み、染め方などを覚えておく必要があるのだ、F科で学んだことや取得した資格が今、生かされているので嬉しいのです。その時は必要と思わなくても、いざ就職するときや職場にでたとき、

どんな資格でも自分にとってプラスになるものなので、学生のうちに色々な資格に挑戦することを本当におすすめします。「意識が変われば行動が変わる、行動が変われば結果が変わる、結果が変われば人生が変わる」私は社会人になつて教えてもらったこの言葉を信じて頑張りたいと思います。最後に私は泉尾工業を卒業して本当によかったと思います。三年間通つてくださった人と出会つて良い思い出がありました。あつという間の三年間なので悔いのないように高校生活を楽しくして下さい。

☆ナイス製品☆
 マーガリン・ショートニング
 ラード・フライングオイル
 製造・販売

植田製油株式会社
 〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町17番地
 TEL (078) 451-2361 FAX (078) 412-0991

環境装置(上、下水処理機械)の設計、製作

H 間機設工業株式会社
 ISO9001:2000認証取得
 間 文 彦 (M37卒)

本社工場
 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島5-11-22
 TEL 06-6471-5767
 FAX 06-6471-5311

岡山工場
 〒701-2226 岡山県赤松市由津里2007番地
 TEL 08695-7-3481
 FAX 08695-7-3471
 岡山東工場
 〒701-2222 岡山県赤松市町苅田1324
 TEL 08695-7-3488

長いようで短い三年間

M平22卒 近藤 佑樹



業をしているのですが、正直わからない方が多いと思います。簡単に言えば、自動で正方形の底以外を削ったり穴をあけたり出来る機械とっていただけありがたいです。

私は今、大波機械製作所という所で働いています。入社して一ヶ月経ちましたが、まだまだ仕事に慣れません。私の職場は「NC五面加工機による機械加工」という作

今、そのNC機械の勉強をしているのですが、これがものすごく難しいです。例を挙げると、加工する物のどこをどう加工するか早く仕上げるにはどうすればいいのか？という風にプログラム

責任の重さ

E平22卒 常元 大帆



責任はすべて自分一人に帰るので、自分の行動に責任を持って過ごさなければいけません。改めて責任の重さに気が付きました。

私は、社会人になって責任の重さに気付きました。高校生の時は失敗しても、それを庇ってくれる人がいたのであまり気にせず失敗しましたが、社会人になったら失敗した時の

職場の人とのコミュニケーションを取るのも難しいです。今までは、同年代の者としてしか話すことが無かったけれど、上司や仕事関係の人達と接することは難しいです。しかし、聞いた事に対して

を組めばいいのかわか数えだしたらさきがないです。

そのNCの勉強の為にこの前、東芝機械さんの本社まで研修に行きましたが、まだまだわからないことはたくさんあります。その為にも、これから少しずつ勉強しながら、先輩方に仕事の仕方を教えていただきたいと思っています。

卒業して思ったのですが、仕事はとても疲れます。「大学に行けば、もっと楽できただろうなあ。」と思ったこともありました。戻れるのなら、高校生活に戻りたいと思うぐらいです。それぐらい、三年間

は詳しくそして判りやすく説明してくれます。

私のやっている仕事は、小麦から小麦粉に製粉する仕事です。この仕事は、お客様に安心と安全を売る仕事なので、誇りを持って働きたいと思っています。

勉強が好きなら大学に行けばいいし、嫌なら就職すればいい、自分の人生なので自分の好きなように生きれば良いと思います。

の高校は楽しくて、いいものだったのだろうと感じています。

早く卒業して働きたいと思っている人や、そうでない人、高校生活が全然楽しくない人、いつか無事に泉尾工業を卒業して働きたるとき、私が言ったことが、少しでも共感していただけたらと思います。

長いようで短い、三年間しかない高校生活を勉強に控えず、楽しんでもらいたいと思います。

ご苦労さまでした

平成22年4月1日

氏名	教職	科	等	転出先等
栄田 慎一	社	会	汎愛高校	
西 和則	数	学	中央高校	
西野 大貴	理	科	桜宮高校	
大島 泰	機	械	生野工高校	
四方 英雄	電	気	生野工高校	
内田 源	国	語	府立守口支援学校	
中村 和寛	電	気	淀川工科高校	
木下 智恵子	フ	ァ	生野工高校	
南川 祐二	フ	ァ	東住吉総合高校	
大石 勝	フ	ァ	定年退職、本校再任用	
佐々木 俊次	フ	ァ	定年退職	
福元 文雄	機	械	定年退職	
杉岡 芳美	事	務	定年退職	
榎本 俊和	セ	ラ	期限満了	
豊岡 大輔	王	業	期限満了	
関山 翔太郎	電	気	期限満了	

第60回白水会東京支部総会

白水会東京支部も60年、今年を一つの節目とし、新たな運営方法で再出発を計りたいと考えております。できましたら皆さまのご意見等々をお聞かせください。是非ご参加くださるようご案内申し上げます。

日時 平成22年7月3日(土) 午後4時～8時頃まで

場所 スペース築地 東京都中央区築地

●会費 5,000円 2-12-4 3階

●尚、詳細は白水会東京支部のホームページに掲載致します。

http://tokyo-takusinkai.sakura.ne.jp

小笠原 孝男 (A46) 携帯 090-3476-5832

平成22年5月13日(木) 第88回 成績一覧表

		1位	2位	3位
総合成績		工業化学科	電気科	セラミック科
学年成績	1年	工業化学科	セラミック科	機械科
	2年	工業化学科	電気科	ファッション工学1組
	3年	工業化学科1組	工業化学科2組	ファッション工学2組
ハリケーンリレー		工業化学科	電気科	セラミック科
4周リレー	1年	セラミック科	ファッション工学科2組	電気科
	2年	ファッション工学科1組	ファッション工学科2組	工業化学科
	3年	工業化学科2組	電気科	工業化学科1組
綱引き		工業化学科	電気科	セラミック科、機械科
むかで	1年	工業化学科	機械科	電気科
	2年	電気科	機械科2組	ファッション工学1組
	3年	ファッション工学2組	工業化学科1組	工業化学科2組
対科リレー		ファッション工学科	セラミック科	機械科

	感動賞	技能賞	創造賞
背景	ファッション工学科	セラミック科	工業化学科

※応援の部表彰は、本年度は、都合により取り止めになりました。

※写真：写真部の提供



第 88

回

泉工
体育祭

泉工文化祭

87 第

回

卒業生の 皆様の

毎年会報で体育祭、文化祭の様をお伝えしておりますが、来年は見学に来られませんか？伝統ある体育祭と一緒に応援歌を歌い、文化祭ではステージや、展示などの観賞をしていただければと思います。22年度の文化祭は11月12日（金）に、23年度体育祭は5月中旬に予定されております。先輩方のお越しをお待ちしております。

平成21年11月5日（木）・6日（金）

テーマ がんばろう☆楽しもう泉業文化祭

文化祭表彰一覧

◎ 展示の部

感動賞	2C	ペーパークラフトジャングル
共感賞	2A1	ホップアップペーパークラフト
	美術部	作品展示
努力賞	2A2	立体貼り絵
	1M1	展示
技能賞	自動車部	ソーラーカー展示
	3E	熱血3Eコマーシャル
	写真部	作品展示

◎ ステージの部

感動賞	3E	熱血3Eコマーシャル
努力賞	3F2	malicious
	有志	3f PIRATES
技術賞	吹奏楽・軽音楽部	吹奏楽部・軽音楽部合同演奏

◎ ポスターコンクールの部

優秀賞	1F2	マイトレジャー
	2C	ペーパークラフトジャングル
	1C	貼り絵・切り絵



運動部の活動

剣道部

ここ数年、部員が少ない状態での活動が続いています。今年については、2年生1名でとても寂しく感じつつ、新入生をはじめ部員が増えることを望んでいます。

OB稽古会も6月27日、7月11日、8月8日に予定しています。月に1回の日曜日10時より母校剣道場で活動しております。是非、足を運んで下さい。9月以降の日程は未定ですが、いつでもお気軽に学校まで連絡下さい。今後とも後輩のために応援よろしくお願ひします。

硬式野球部

現在硬式野球部は新入生7名、マネージャー1名が加入し総数部員24名となりました。新チーム結成後、秋季大会、春季大会ともに1回戦敗退となりましたが、部員達は最後の夏の大会での3回戦突破を目標に日々練習に励んでおります。白水会の皆様におかれましては今後ともご指導、ご声援の程よろしくお願ひ申し上げます。

サッカー部

現在サッカー部は人数も少なく部員不足が続いています。毎日グラウンドで元気に練習しています。グラウンドの狭さや人数の問題を乗り越えて、技術だけでなく世の中に出て認められる人材育成を目指して頑張っています。

ここ最近の大会では良い結果を出せていませんが、歴史あるサッカー部の復活を目指して努力していきます。今後ともご声援よろしくお願ひ致します。

自転車部

A科井澤君が卒業しM2の岡根君一人で平成22年度はスタートしました。顧問はA科の速藤先生と吉岡先生です。練習場所として一昨年より

なみはや大橋下の1周1.2km周回コースを使っています。登りの練習はなみはや大橋です。また土曜日は明石、亀岡、



嵐山、琵琶湖、奈良、和歌山方面と走り回っています。合宿にはOBも参加して、夏と冬と春に淡路島を回っています。自転車での若狭旅行も実施しました。卒業生の伊藤君は競輪選手として活躍してくれています。OBの皆さん、一緒に走りましょう！連絡お待ちします。

柔道部

卒業生のみなさん、こんにちは。泉尾工業柔道部は、22年度も順調にスタートしました。先日おこなわれた全日本ジュニア大阪府予選に4名が出場、全員が初戦突破し、うち1名が準優勝しました。前年度は、インターハイ予選60kg級第3位、夏の大阪総体では、同じ60kg級で、表彰台の独占こそ逃しましたが優勝者と3位2名を出すことができました。また、秋の新人戦では66kg級で3位となり、近畿大会に出場することができました。

忙しい仕事の合間に練習にきてくれる卒業生、本当に感謝しています。今後ともよろしくお願ひします。

軟式野球部

現在、軟式野球は、部員・マネージャー合わせて25名います。グラウンドも泉尾公園の前から鶴浜グラウンドに変更



部員数は少ないですが、今年も一丸となって和気あいあいの雰囲気の中、市立大会での上位入賞を目標にして、一生懸命に練習に励みたいと思います。

今後とも、諸先輩方のご指導、ご声援をよろしくお願ひ致します。

ボウリング部

昨年度は三年生が二人だけという限られた人数での活動となっていました。しかし、そんな中でも「楽しむボウリング」をテーマに取り組みました。OBFのジュニア部の大会にも参加し、さらに、全国高等学校対抗ボウリング選手権大会にも出場しました。高校対抗は残念ながら予選通過はなりませんでしたが、参加選手は良い経験になったと思います。

三年生が卒業し部員がいなくなりまりました。寂しい限りですが、復活を期待したいところです。応援をよろしくお願ひします。

ラグビー部

現役生徒の合宿費負担軽減の為若手OBにはポロシャツ購入にご協力いただきました。ありがとうございます。

今年度も少人数ながら、合同チームで活動を続けていきます。また本校ラグビー部初の

バドミントン部

現在、男子部員3名、女子部員3名が、月水金の週三回ほど休日で活動しています。

女子選手の希望者も現れ、男子と共に活動していくことになりました。

今後の後輩の活躍にご期待ください。

水泳部

水泳部OBの皆様、社会へ出られ大変ご活躍のことと思います。

さて、過日の人事異動に伴い、6年間に渡り正顧問をされていた理科の西野先生が桜宮高校へ転出され、新正顧問として都島工業高校より社会科の神野(こうの)先生が着任されました。部員もこの春に3名が卒業し、今は機械科新2年生の1名だけが在籍している少し寂しい状態です。積極的に各大会へ参加し活動を盛り上げ新入生の獲得へ繋げていきたいと思っています。OBの皆様も、新体制になった水泳部へも気軽にプールへ顔を出して頂けたら幸いです。

野外活動部

昨年度は部員3名で活動しました。春に西宮市にある甲山、秋から冬にかけては箕面六甲山に登りました。

それぞれ山には特徴があるなアと思います。甲山は住宅街のすぐそばにありとても身近な山です。箕面山は有名な滝もあり秋には美しい紅葉も楽しめます。いつかおみじの

天ぶらも食べ(なあと)思っています。

六甲山はもう本当に登山という感じで、風吹岩というとても景色のすばらしい場所まで登ると気持ち良い達成感があります。どの山も好きですが僕は六甲山に何度でも登りたいです。

文化部の活動

軽音楽部

昨年、顧問の藤本先生が芸高校へ転動されました。そのため、音楽ができる顧問がいないなくなってしまうました。そんな悪条件の中、卒業生の手を借りながら、部員



達は様々な活動を自主的に行ってきました。

しかも、部員数も減少の一途をたどり、特に三年生が引退してからは、ベース不在のまま活動していました。今年度の目標は部員数を増やすことと、いろんな大会や演奏会に出て結果を残すことです。応援してください!

自動車部

我が自動車部は毎年、いろんな車両を製作し、その車両に見合ったレースに参加して



います。2009年は8月に鈴鹿サーキットで行われるDreamCupソーラーカーレース鈴鹿2009と、11月に万博記念公園で行われるエコデシレースに参加しました。鈴鹿はソーラーカーレース

にもか(らず、あいに)くの雨でしたが、何とか走行し、エコデシレースでは見事に完走を果たしました。

また昨年度は卒業生の方々にご寄付頂きました。生徒・顧問共々大変感謝しております。今後ともさらなる車体の向上に努めてまいります。お待ちしております。

陶芸部

昨年度は、部員を対象とした「ろくろ検定」を実施し、一層熱のこもった活動ができました。通年少年数ではありますが、引き続き今年度も実施する予定です。

校外へは、産業教育フェアや市立芸術祭(市立美術館・一月中旬)への出展を目標に、士によりをかけて、作品づくりに励んでいます。卒業生の皆さんもぜひ会場に足を運ん



でいただき、個性の光る作品の数々をご覧ください。

最後に、この春に泉窯会より最新の電動ろくろを寄贈していただきました。

美術部

現在の部員数は3年が多く卒業したので4名の淋しい状



況です。今年第一の目標はまず部員数を増員する事です。元気のある美術部として今年も例年のように活動したいと思っています。昨年は文化祭でペニヤパネル5枚の共同制作を「深海」のテーマで描きました。皆よく頑張つて生徒会より共感賞を頂きました。また大正区の依頼により7月26・27日の両日、平尾商店街の3店舗にシャッターペイントを行いました。部員以外

にもOBも参加して作品に取り組みました。結果は地元の関係の皆様から感謝の言葉を多く頂いております。ご報告まで。

吹奏楽部

今年度は、1年生2名が加わり9名と少人数ですが、皆で協力し、毎日楽しく練習しています。昨年度校外での活動は、3000人の吹奏楽、市立高校芸術祭では3校合同（泉尾工・鶴商・咲くやこのはな）、大正区区民祭り、第3回フレンドシップコンサートで



は、4校合同（泉尾工業・淀商業・咲くやこのはな・鶴見商業）で演奏会を行いました。また、夏には大阪府吹奏楽コンクールに出場し、北地区大会小編成の部で優秀賞を頂きました。

校内の活動では、新入生歓

迎会・体育祭・文化祭（ステージ・マーチングショウ）・卒業生を送る会、卒業式にて演奏をし行事を盛り上げる事が出来ました。昨年度も少人数ですが、活動が盛んになっているのは、OB・OGの方々からたくさんのご支援、応援の声を頂いているからだ

クッキング部

現在クッキング部は三年生三人で活動しています。部員数は少ないですが、積極的にクラブ活動を行っています。放課後の活動は主に和洋菓子（ラングドシヤ・マドレーヌ・わらびもち・パフエなど）を作り、卒業生の送別会など特別な日には、手作り春巻きやハンバーグなどのプレートランチを作ってお祝いをしています。

部員が三年生しかないの



で、今は後輩に入部してもう、体験入部を企画・実施しています。

平成21年9月4日、NHK大阪放送局「あはやねん、すきやねん」という番組に出演しました！（写真）織る・染める・編む・縫う等してできあがった作品を展示して、日頃の活動を取材していただきました。

テキスタイル部

残念ながら、このときに在席していた3年生は皆この春に卒業し、現在は2年生の2名なので、新入生の勧誘にも精を出しています。先輩たちに負けないように、今年も産業教育フェアや、芸術祭参加に向け頑張って行きたいと思

写真前列中央、ピリスサイ



です！！

復活！吹奏楽部OB・OG会開催

2009.11.21 於：チャーリーブラウン



になりました。これからも吹奏楽部の存続、発展のため、そして後輩たちにも少しでも援助できればと思います。OB・OGの方たちのご支援をお待ちしています。

S45年の卒業生が中心となって立ち上げた「楽窓会」(OB・OG会)が、昨年11月に開催されました。S38年からH21年卒まで、新旧の卒業生が、昔日の記憶を辿りながら楽しいひと時を過ごしました。

一時は消滅状態にあった吹奏楽部ですが、顧問の先生方の指導、努力のおかげで、部員の確保が難しい中コンクールに出場するまで

頃まで吹奏楽部に所属していた人を捜しています連絡下さい。

（楽窓会事務局）
大阪市生野区勝山北1-1-6
チャーリーブラウン内
TEL：06-6716-5729
メール：
charlie-toyo@ezweb.ne.jp
代表 豊島 良次（S45A卒）
事務局担当 畑崎 正嗣（S45E卒）

往時を偲ぶ

A 28 濱中 富三

昨年の会報で、西本宗秋先生が新校歌制定時の玉稿を寄せられていたが、往時を偲んで懐かしく拝読させて頂いた。

我々が新制高校入学第一期生として入学を許可されたのは、一九五〇年（昭和二十五年）であった。

新制中学は間借り校舎、机イスも不足するお粗末な環境で、それに輪を掛けるような教員陣であったから、我々は学問的飢餓集団と言っても過言ではなかった。

そんな集団がきわめて優秀な先生方の授業に接したとき、春暖に覚醒した野獣の如く、知的活動をし出したのは想像に難くはない。

保健担当は科長の鯖田豊実先生。なぜ、化学の科長が保健担当かとびっくりした。もっと驚いたことは、一時限目に元素記号を全部覚えるようにと言われて、七時限目にテストされたことだ。この時以来、元素記号で補充勉強したことはない。

古賀剛、岡秀彦両先生の授業はドイツ語、英語のチャンポンで可成り程度の高い内容

を盛り込まれていたように思う。

斎藤督五郎先生は、「専ら」を「センラ」と読んで生徒にあきれ、辞意を山本一男教頭に漏らされたことがあった。

ことほど左様に、毎時間が知的欲求を満たすに十分すぎる授業が展開されていた。

「こんな優秀な先生方に教えていただいているんだから、勉強しない奴らはバカだ」と極論する者まで出てきた。

その年の九月三日（日）、ジョン台風（当時はアメリカ軍を中心とした連合国の占領下で、台風の名称までアメリカ女性名がつけられていた）が大阪湾に上陸し、大阪市に未曾有の大災害をもたらした。もちろん学校も水没していた。

工業化学科の主要薬品倉庫は一階にあつて、ほとんどすべての試薬類が冠水していたが、ロウ封された試薬瓶はラベルははがれ落ちていたが中は健在である。これをオーガ分析で薬品名を特定する事が実習の大きなテーマになっていた。教えられていないことが多く、暗中模索で実験を進めるが壁に当たることは毎時間であった。

このテーマを設定された

佐々木満寿、澤居種次郎両先生はヒントは出されるが、決して結論は教えていただけなかった。このことは、その後の化学人生に大きく寄与している。

加えて、乏しい化学知識を補うために、千日前の古書店・天牛に専門書を漁りに行ったのは望外の勉強になったと感謝しきりだ。

最終学年の社会科は選択制で多くの級友が「時事問題」を選択した。

担当は西本宗秋先生で、教科書を副読本にして授業を進められたように思う。一学期末の定期考査で「三権分立について知るところを述べよ」と出題された。

今まで遭遇したことのない出題だから、受講している面々は大いに動揺して散々なできであったように記憶している。

しかし、論述式テストはその後も続き、受講生を僻々させたが、この洗礼は、その後の進路決定に大きな武器を与えていただいたと受講生一同は感謝したものだ。

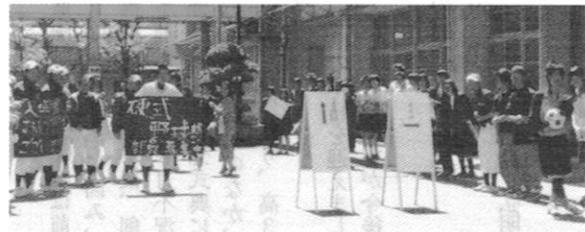
薫陶を受けた恩師の多くはすでに鬼籍に入られた。工業化学科入り口の特臭、

紡織科、染料科の鋸屋根と煙突、窯業科の釜場や煙突、正面玄関のライオン像やその上バルコニーなど、今はない。しかし、先生方の警咳に接せられた幸運は、生涯の宝物であり消え去ることはない。

お願い
白水会の運営のあり方について、会員各位のご意見をお寄せ下さい。
多くの方々のご投稿をお待ちいたしております。



平成22年4月8日入学式、正門にて、運動部、文化部による新入生歓迎会のセレモニーの様



各種工業窯炉の設計・施工
各種焼却炉施設の設計・施工
各種耐火物の販売

(創業1892年)
井原薬炉工業株式会社

Home Page: <http://www.ihara-furnace.co.jp>

ISO9001 認証取得

取締役相談役 井原 巖
(昭和20年窯業科卒)

本社 〒531-0074 大阪市北区本庄東3丁目5番21号
電話 06-6372-3321 FAX 06-6372-3227

大阪営業所・横浜営業所・九州営業所・名古屋営業所
台湾支店

先生お元気ですか

和歌崎 信夫



は経験年数は問わず、

「こころ」三年三月はいつも張り詰めた気持ちで送ってきました。今年はいつにもまして緊張した一ヶ月間でした。といひますのは、三年前に入塾した中高年のミュージカル劇団「発起塾」基礎科の卒業公演がおこなわれたからです。特に今年は一ヶ月間舞台に立つたものですから本当に緊張しました。

基礎科と本科があり入塾すると、まず基礎科で「コンビニダン ストア」「愛の骨折物語」「花のクッキー売り娘」の三つの課題のミュージカルに出演して初めて本科に進級できるシステムになっています。このようなシステムをとっているのは大阪だけです。それに公演をする時にはその運営を塾生がします。公演当日の切符販売、座席指定券との交換、会場設営、案内・警備などです。たとえば神戸で公演があれば、大阪、京都、和歌山などから塾生が応援に行きます。公演のたびに応援に行っていますと、次第に親しくなっていく仲間としてのつながりが出てくるのです。定期公演以外に年に一・二回新しい演目の公演があり、それには経験年数は問わず、

希望すればだれでも出演できます。大阪だけでなく京都や神戸、和歌山などからも参加され、練習を通じて仲間意識が生まれるという青春時代に戻ったような不思議な時間を経験しています。

「こころ」で書いてかと思いましたが、私の教員生活の中で、一番充実していた泉尾工業時代、あんなに色々な事に夢中になった時代と同じものを今感じています。きっと人生の後半はこのままですね。

(昭56〜平7工業化学科(在職))

母校のホームページを見て下さい。

ご存じの方も多いと思いますが、母校のホームページの内容が更新されております。学校案内だけでなく、各科の紹介や体育祭、文化祭の内容などもその都度新しくなっております。「泉尾工業高校」で検索するだけで、母校の近況が分かります。皆様からのアクセスをお待ちしております。また、ご意見、ご感想などもお寄せ下さい。
<http://www.oec.ac.jp/hs/izuo/index.html>

一筆啓上

平成3年A科卒業志野さん一文。参加された事のない人は是非一度参加してみても一文に引かされて参加致しました。

S18/12 M1期回想を含めて。

海軍同期北山君(M1期同期)より「死にそこなって64年、生涯現役で頑張る所存」と、本年初頭の年賀に感銘を受けしばし往事を回想。

悪夢と暗黒の青春時代 S17/5英国より講和の申入れあるも時の内閣東条総理に「しゅうざれ耳をかさず(条件は二つ、中国よりの撤兵。満州国は認めよう。海軍は双手をあげて賛成するも)かつて日露役の伊藤博文、金子氏の対応も参考にすることもなく無条件降伏に至る(海軍鈴木内閣のもと)

S20, 8/3 沖繩特攻26機に選ばれし黒沼君(M1同期)は直前7/29、上官に呼ばれ操縦教官として残るよう命じられ、8/15の終戦をむかえた。S21, 1/1の日記

に只一行、家無し職なし食もなし金もなければ死にたくもなし、そしてKSK、KHIと物づくり一筋38年、高速度路橋、新幹線と橋梁、ドーバー海峡トンネル掘削機による開通、明石海峡大橋建設、本洲北端大間岬町焼却施設建設等、企業の設備、人員、能力等を利用してのものづくりで職終る。

弟達の(海兵江田島卒後艦船勤務で終戦)警察庁関係者の絵画即売会売上金関係団体寄贈のマネをして同好者団面を絵筆にもちかえて百貨店催場借用絵画販売会開催売上254万円全額府を通じて施設へ寄贈

日野原医師の人生60年は前半、残り60年は後半に因み、長男の機械商社創立応援、創業24年を迎え、本年3月不況のサナカ社屋新設記念式典にて80鉢の胡蝶蘭祝福のなか、酒に弱いオヤジに代り、高3長男(孫)挨拶

「皆様のお陰で本日を迎えました、こんなオヤジですが今後共よろしく」
ヤンヤの拍手を頂き閉会
2009.7.17記
M18 西島 弘明

和恒会 (D 38)



平成21年7月12日三年振り

A科60年卒の同窓会



平成二十二年二月二十日土曜日十八時、日航ホテル三十

に、和恒会が、千日前がんで卒業後46年目のクラス会が開かれました。当日は12名の参加でありました。在学中の思い出や記憶が蘇り青春の楽しかった学生生活に話はずみしました。

現在の様子や健康面等を個人発表して頂きました。又来年からは年一回10月末の日曜日に和恒会を開こうと皆さん

の意見がまとまりました。閉会の前に旧校歌を皆で合唱し盛り上げました。二次会

は全員でカラオケに行き自慢の歌を披露される方もあり大変楽しいひと時でありました。な

お野球部で活躍された常山武夫君が、平成21年4月に逝去されました。心よりご冥福をお祈り致します。今回幹事のお世話をさせて頂きましたのは十川君、山本君でした。

(記 鈴木和伸)

一階カトレアの間にて、工業化学科六十年卒業生二十五名が集い、元担任、副担任の久野祐滋先生、高野國博先生、佐々木俊次先生をお招きし、同窓会を開催致しました。始まり及び乾杯の音頭を久野先生にお願いし、会はスタート。とはいえ、最初は二十四年ぶりということもあり、

体型や雰囲気もガラッと変わったお互いを前に「誰かわからん」と少々遠慮がちに話しながらも、三年間毎日顔をつきあわせていたこともあって、すぐに打ち解け盛りあがっていききました。

中盤で佐々木先生にお話を頂いた後、同ラス内で結

最後に高野先生よりお言葉を頂戴して、名残惜しげに「また会おう」と皆、約束をかわしつつ、無事閉会。短い時間でしたが、元同級生同士、再び素敵な想いが作られましたこと、ご報告させて頂きます。(お問い合わせ連絡先は米山ま

TEL 090 2067 0853 (記 米山千代美)

22年ぶりの同窓会 (D 63)



9月に入ったとは言えまだまだ暑い26日に泉尾工業高校同窓会を22年振りに開きました。同窓会を計画(麻穂の声掛けから六辻先生に逢いたいと言う声に私も逢いたい!よし思い切ってやろう!)連絡の電話を掛ける時、みんな参加してくれるかどうか心配で、ドキドキしながら受話器を握り締め、「来てくれる?」って聞いたらみんなが気持ち良く「いくよ」と言ってくれた時

てしまいが、自分達の子を持つ親となつて先生の気持ち分るよるになり「有難うと感謝!」思いを込めて六辻先生にプレゼントをさせて頂いた時の笑顔が忘れられません。

当日、22年という歳月が無かったように(シワは1本も見受けられませんでした!)昨日別れたかのようにすぐにみんなの名前を思い出せた時は自分でも驚きました。

みんなを代表して本当に有難う御座いました。話が尽きない中、2時間があつという間に過ぎ、来年もみんな元気に「また逢おうね」の言葉で解散となりましたが、担任の六辻先生はじめ、他のお世話になりました全ての先生に参加してもらえば良かったねってみんなで話しました。

昔の思い出に花が咲き、染色授業の時、試験管の底に穴を開けた先生の怖い顔色を窺ったことや、結局は実験結果色が出なくてみんなと違った色になった時のこと:同じクラスメイトで結婚している事を聞いて驚いたこと。みんなワイワイガヤガヤまるで高校生にタイムスリップしたように楽しい時間が過ぎました。

長いようで短い22年間で過ぎ初めの同窓会、でも泉尾で過ごした3年間でみんなの青春だったことは間違いなかつたことを再確認できた同窓会でした。仲間って本当に良いですね。この場を借りて協力して下さった方々有難う御座いました。次回も楽しみましょう。

本場に開催して先生や仲間達に逢えて良かった。卒業の時は何の(も)もなしに過ぎ去つた。(記 来村美代子(旧姓川上))

訃報

平成21年9月
米田 茂先生
(機械科・繊維工業科、昭和36年、60年(在職)) 90才

平成21年10月20日
南野 泰三先生
(紡織科、昭和22年、41年(在職)) 84才

平成21年10月
川上 巖先生
(電気科、平成5年、9年(在職))

平成21年11月11日
藪本 義雄先生
(産業科、昭和20年、44年(在職)) 85才

平成21年12月22日
嶋谷 賢次先生
(工業化学科、昭和46年、平成20年(在職)) 60才

御五名の先生方の訃報に接しました。謹んでお悔やみ申し上げます。

米田先生はお父さんの様でした。

S 45年卒業 岸本 康子
私が入学した時、先生は四十八才。失礼ですが実年齢より上にお見受けいたしておりました。優しい雰囲気の中にも貫禄があったからでしょう。板書の文字は勿論、いつも丁寧にお書きになり、授業中に限らず生徒一人一人と真

剣に向き合っていました。お人柄が出て来ますね。米田先生始め、あの時代の先生は熱血あふれる、尊敬出来る方々ばかりでした。本気で叱り、また優しく包み込んで下さいました。たくさん下を学び、教えて頂きました。ありがとございます。

最近、特に介護でしんどい時、つらい時、何故か泉工の風景が思い出されます。本当に思いうまさき学生時代でした。毎年開催のクラス同窓会には過去二回出席しただけで、先生が来られた三十周年の一日の同窓会にも行けず、私は卒業時のお姿しも頭に浮かびません。

会報で奥様を亡くされたことを知り、その後はスポーツ等に励まれて、お元気にされてる様子でしたので残念でなりません。ただ、数年前から体調が芳しくないと聞いていましたので心配してました。米田先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

南野先生を偲ぶ

S 27年卒業 中村 壽太
私は、昭和21年に今の工業高校の前身である工業学校紡織に入学。高校と併せると6年間授業を受けて、続けて4年間実習助手として(生活指導担当の藪本の下で)近畿大学に通いながら勤務をしていました。計十年間お世話になりました。母校の在籍は長かったのですが、南野先生

との授業は高2年の時週一回程度の授業で先生に対する印象は薄く、あれから早六十年の年月が経っており当時は室岡先生と市原先生の3人に授業を受けていました。南野先生を表現すると、他の先生(室岡、市原先生)からすると個性は強くない様に思えました。一度私は先生に叱られました。多分遅刻した時とおもいます、拳骨でコツンとひとつ殴られた事がありました。あまり痛くもありませんでした。

私は三年生の時、生徒会の副会長をしていたのですが、会長の喫煙が見つかり退任したので、会長の後を継ぐことになりました。卒業後は四年間、校内では白水会の会合で先輩(白水会常任理事)と一緒に何度かあいましたが、泉友会の場でも会うものの会話をする機会もなかったとおもいます。

南野先生を偲ぶ話としては、お粗末で申し訳ありませんが悪しからず。安らかに眠られる事をお祈りします。

恩師藪本先生を偲ぶ

34-C会 有志一同 岩崎
ご訓導頂いたお陰で、四〇有余年の会社勤めを、恙なく終らせて頂きました。有難うございました。在学中は叱責されてばかりでしたが、卒業後は豪放磊落という印象で有

ります。え、兄弟共々一方ならぬお世話になりました。重ねてお礼申し上げます。ありがとございました。

岡安 喜博 「人間50年、：夢幻の如くなり」とは謡曲の敦盛でも謡われますが、胸の痛みを覚えつつ、恩師のご冥福をお祈り申し上げます。

この5月に同窓会で恩師の思い出について皆で語り合いました。その想いはそれぞれに深いものがあることを、慈愛に満ちた御指導を受けた事を、改めて実感しました。「思い出を語れ」となると私事にはなりますが、常に頭に有ることを書きます。

卒業した年の夏、御自宅に訪問した際、「君は若い、勉強しなさい。進学しなさい。」と勧められました。その時は仕事のことと精一杯でしたが、尊敬する先生の御言葉には重いものがありました。色々考えましたが、上司も協力するとの事、結局進学しました。

その後の、昼は会社の勤務、夜は大学、厳しい、苦しい4年間でした。苦しさに負けそうなの日々、今は深く感謝しています。

押江 良弘 三年間の化学の授業は何故か、一番記憶に残っています。社会に於いても、大いに役に立ちました。藪さんには、今でも感謝!

岡田 紀宏 人生のなかで、一番多感な時に、色々な意味で影響を受けた恩師でした。

「巨星落つ」心の支えを失った思いです。

中島 真 先生との再会一回、34-C会の席でした。第一、34-C会のお会いしてうれしく思いました。在学中の思い出が浮びました。その後毎年34-C会でお会いしましたが、今後は会えないのが残念に思っています。

田村 寛 藪本先生、34-C会は、今後も続けます。

徳田 耕一 怒られ学びの高校時代、それもこれも先生のお蔭でいい思い出の青春時代を過ごさせて頂きました。又巣立った後も人生の先生として、なにかにつけてお世話になりました。私にはかけがいのない、すばらしい恩師でした。

西川 岩男 先生との、最後のお別れのお葬儀に、出席出来ず、断念です。

森本 健治

堀 信夫

昨年十一月十三日葬儀に我々有志が出席、棺の中の先生は、優しく、穏やかな、お顔でした。しかし何か悔しい思いがしました。

今年五月二十二日、追悼34-C会開催、黙禱に始まり、恩師藪本先生を偲んで、十名の出席者が自分の思いを書きました。必ず私達の思いは先生に届くと確信し、今後も34-C会は続きます。全員心よりご冥福をお祈りします。合掌

会員だより

母校によせられた会員の方々の近況をお知らせいたします。会費納入、住所変更などの機会にどしどしお便りをお送り下さい。

S16 沖 奨
北京(万里の長城)など行く予定でバスポートを再交付し、1人でツアーに参加します。

S33 上瀬 和男
7月1日の会報で呼びかけて下さいましたが、恩師と他6名の古希クラス会でした。こじんまりと濃密な交流が生まれました。

S35 小浦 洋治
今年の誕生日(7月4日)68歳に富山県の立山に登りました。未だに雪があり素晴らしいです。

S40 倉田 博光
良い年なんです、岡山と石川の工場の責任者に成ってしまいました。ラストシーズンへの義理を過ぎたいと思って頑張っています。

S45 岸本 康子
今は、親の介護真っ只中ですが、会報を見て青春時代をブレイバックして懐かしんでいます。

D9 安田 育雄
会社や泉工のOBと毎月1回昼食会を楽しんでいます。

D14 森 忠輔
白水会の益々の発展を祈念申し上げます。今年米寿を迎え、毎日元気で頑張っておりますが、足腰が無理出来ず残念です。

D33 西岡 春樹
年金生活ながら何とか多忙な毎日です。視力が衰え白内障の手術をしようかと考えています。読書の為に。

D42 松宮 政幸
鳥取県・広島県など中国地方から30年ぶりに大阪に帰って来ました。

D45 田中 順子
去年は屋久島の縄文彩についてきました。来年は孫がピカピカの1年生になります。私は今、バス旅行にはまっています。

D63 宮本 美幸
20年ぶりの同窓会とても楽しい時間を過ごせました。

D平1 蟹江(山本) 麻樹子
白戸先生、常任理事長頑張ってください。

C16 藤本 京次
昨年体調を崩し、趣味の温泉旅行も行けませんでした。林しいです。

C17 広居 英武
中村さん六辻さん載せて頂いてありがとうございました。心から御礼申し上げます。感謝です。

C34 堀 信夫
C-34会、7月11日開催されど、数本先生体調不良の為、欠席でした。残念でした。趣味の水墨画を楽しんでいます。

C34 徳田 耕一
昨年7月第1土曜日に同窓会を開催しています。(今年は都合により第2土曜日)都合つけて来年、顔を見せて下さい。

C39 中垣 茂樹
今年退職します。元気でスポ1ツしています。

C40 西田 繁雄
医者と仲良し、毎日健康に気を付けて過ごしています。

C42 石田 高敏
年金を支給される年になりました。C42卒の同窓会をしよう。

C60 長谷川 峯子
昨年10/31に初めて同窓会を行いました。24年ぶりに榎本先生を含めて4人でしたが時間が経つのも忘れて楽しい一時を過ごしました。今年の世話人は小田君と岡部君がしてくれ、秋頃の予定です。是非みんな参加を。

A12 喜多 仲次
主治医より怪我さへしなければ、10年位は大丈夫といわれており、健康にて百歳目指して頑張っています。

A18 松本 馨
年齢と共に足が弱くなって参りましたが、他は元気です。

A22 湯原 照雄
妻の介護に、何とか頑張っています。

A27 吉田 時雄
喜寿を過ぎましたが、未だ町会役員、クラブ理事を務めております。疲れます。

A31 井上 克己
72歳になりますが、現役で仕事頑張っています。

A32 渡辺 嘉郎
古稀になりました。少年野球のコーチを朝6時過ぎからして、その後は小学校の登校見張り番、青色バトロールにも参加しています。

A32 田中 良和
長年の夢だった鉄筋コンクリートの家をやっと新築しました。

A32 今井 弘
元気がいっぱい古稀を過ぎ益々若さを頂いてテニス・ダンス・創作童話に打込んでいます。

A37 宇都宮 正則
元気に頑張っています。白水会報を楽しんで読んで母を偲んでいます。母校の発展と同窓の皆様活躍を祈っています。

A39 南野 芳男
泉工の皆様お元気ですか。縁あって昨年2月大磯の旧吉田邸内を見学する機会を得ましたが、残念ながら翌月貴重な文化財とともに焼失しました。焼失前の貴重な体験などから、一期一会を大切にしたいと思えます。

A40 西尾 憲一
趣味を楽しんでいます。

A40 西尾 憲一
まだ現役で働いています。

A41 山本 喜久雄
7月に61歳にて富士山頂まで家内と二人で初登頂してきました。山頂からの雲海はすばらしい眺めでした。

A44 深井 史郎
TV東京の「ガイアの夜明け」に海外駐在で頑張っている日本人で出演しました。上海取材7日間でしたが、放映時間は5分でした。

A45 中野 哲夫
57才になりました。定年まで2年と9ヶ月持つかなあ。

A49 高橋 めぐみ
千葉に移り住んで22年になります。いつも会報ありがとうございます。楽しんでしています。

A63 江口 正勝
引き続き、硬式野球住ノ江リトルリーグのコーチをしています。選手募集集中!!

A63 大橋 一弘
常磐薬品工業(株)の営業職で広島へ単身赴任で勤務になりました。相変わらず元気に頑張っています。

A平7 森 和哉
H21年度白水会総会に出席しました。次年度も参加予定です。みんなも参加しよう。

A平10 元山 孝太郎
人の安全に関わる仕事をしています。微力ながら母校を応援しています。

M平1 蟹江 豊徳
白戸先生、常任理事長頑張ってください。

E41 田中 啓治
昨年9月に左足を骨折し、まだ完治していませんが前向きに頑張っています。

E41 王置 憲治
シャープ(株)を退職し、早2年ゴルフ、畑、奈良の歴史等、多忙な日々を送る。

E47 梶野 千大延
金剛山へ登山を始めました。100回目標です。

E52 久保 宏幸
昨年は体調を崩し、長期入院してしまいました。無理が出来ない年齢になりました。

E平4 桑田 勝弘
今年も泉工より新入社員が入ってきました。3人居た先輩方は、退社されて寂しいですが、先輩が続いてくれるのは嬉しい限りです。

